

AAA Case Study Club 63rd



レオカーナの最新のエビデンスを学んで no-option CLTIを治療する

2025年9月吉日

代表理事 大浦紀彦

AAAでは、毎月第1木曜日にcase study club（症例検討会）をzoomで開催していますが、**今回は第3木曜日 10月16日** 19時より行います。

テーマは「レオカーナの最新のエビデンスを学んでno-option CLTIを治療する」です。CSCで取り扱うのは3回目4年ぶりです。

臨床においては、使用方法、適応に関してはCLTIを主に診療している血行再建医と創傷治療医には浸透した印象があります。CLTIの中でもsmall arterial diseaseといわれる微小循環障害の足に対して、レオカーナとHBO（高気圧酸素療法）で対応しているという状況です。ここ1、2年は透析クリニックでじわじわと広がっているように感じます。

最近、レオカーナの多施設研究が公開されました。

小倉記念病院の循環器内科の曾我先生が主導して、おこなわれたTurnipといわれる研究です。今回Authorの曾我先生に論文について解説をしていただきます。Turnipには、童話「大きなかぶ」のみんなで努力してかぶを引き抜く様子をCLTI治療の多診療科・多職種連携にたとえるという意味がこめられているそうです。研究と臨床の両面からレオカーナ治療を考えてみたいと思います。

みなさま、ふるってご参加ください。

開催日時：2025年**10月16日**(木) 19:00-21:00

参加費 無料

【講師】敬称略

1. 小倉記念病院 循環器内科 部長

曾我芳光

2. 虎の門病院 腎センター 内科・リウマチ膠原病科部長

吉村祐輔

コメンテーター

春日部中央総合病院 下肢救済センター副センター長

寺部雄太

参加申し込みは右QRコード
または下記URLより登録してください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_fNDGdBGMTs6uSBGHTBUOLg



[against Pressure Injury](#)

